

地域とともにある学校



社会の急激な変化に対応する力を子どもたちに育むために、よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し、連携・協働していくことが求められています。

「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」は、これまでの「開かれた学校」から一歩踏み出し、地域の人と目標やビジョンを共有し、地域と一体になって子どもたちを育む「地域と共にある学校」を目指す取り組みです。

多様な経験をもつ住民が学校の活動に関わることで、教育の質が高められるとともに、地域住民とのつながりの強化や地域活性化なども期待され、今年度から市内全ての小中学校で導入されています。

各校で開かれた一回目の会議では、校長が学校運営の基本方針を委員に説明し、「育みたい子ども像」を共有することができました。

今後は、これまで以上に学校と地域住民が手を取り合って子どもを育てる「協育」がスタートします。郷土芸能の伝承や防災学習、読み聞かせや登下校の見守りなど、地域の皆さんからお力添えをいただくことがありと思います。その際にはぜひご協力をお願いします。

市教育委員会

協議会の設置

委員の任命

学校運営に関する意見

教職員の任用に関する意見

県教育委員会

教職員の任用

コミュニティ・スクール



学校運営協議会

委員…保護者、地域の皆さん、校長など



校長

学校運営の基本方針

学校運営・教育活動

説明

承認

説明

意見

説明

意見

保護者・地域の皆さん

問い合わせ先

市教育委員会教育研究所（内線 272）